

博士課程教育リーディングプログラム

プログラム担当者アンケート調査（案）

- この調査は博士課程教育リーディングプログラム（注）に採択されたプログラムを担当しておられる大学院教員の方、および学外から協力いただいている方にご意見をうかがうものです。各プログラムの評価・改善に役立てると同時に、文部科学省の施策の検討の参考とします。
- いただいた回答はすべて統計的に処理され、個人についての情報が他の目的で使われることはありません。調査結果については、プログラムの改善に資するため、記入した個人が特定されないよう固有名詞の削除や複数の類似意見の統合などの処理を行った上で、当該大学に対し評価終了後に情報提供を行うとともに、集計結果を個人等が特定されない範囲で公表することもあります。
- この調査の実施は、各大学の協力のもとに、文部科学省の指導の下、独立行政法人日本学術振興会が〇〇〇〇株式会社に委託して行います。

注 <博士課程教育リーディングプログラムとは>

優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院（リーディング大学院）の形成を推進する事業です。

- 回答は URL を通じてください → <http://www.xxxx>
- **〇月〇日まで**にご回答ください
- 本アンケートに関するお問い合わせ先
〇〇〇〇株式会社 担当者：〇〇
Email：xxx@xx.xx.jp

担当されているプログラムと、御自身についてうかがいます

問1 担当している大学・プログラム名。下のボタンをクリックして、該当するものをクリック表示されている内容を確認してください。

[大学名・プログラム名を表示](#)

問2 年齢、性別についてご記入ください。

年齢	1. 20・30歳代	2. 40歳代	3. 50歳代	4. 60歳代以上
性別	1 女性	2 男性		

問3 プログラムとの関係（それぞれ一つを選択）

プログラムに参加した年（該当する年度すべてをクリック）	1. 201 4 ² （平成2 3 ⁴ ）年度	2. 201 2 ³ （平成2 4 ⁵ ）年度	3. 201 3 ⁴ （平成2 6 ⁵ ）年度	4. 201 5 ⁴ （平成2 7 ⁶ ）年度		
エフォート 申請書に記載されたもの （ひとつクリック）	1. 1割未満	2. 1割以上 2割未満	3. 2割以上 3割未満	4. 3割以上 4割未満	5. 4割以上 5割未満	6. 5割以上 6割未満
	7. 6割以上 7割未満	8. 7割以上 8割未満	9. 8割以上 9割未満	10. 9割以上	11. <u>採択された後にプログラム担当者になった</u>	
エフォート 平成2-5-6年度の実績 （ひとつクリック）	1. 1割未満	2. 1割以上 2割未満	3. 2割以上 3割未満	4. 3割以上 4割未満	5. 4割以上 5割未満	6. 5割以上 6割未満
	7. 6割以上 7割未満	8. 7割以上 8割未満	9. 8割以上 9割未満	10. 9割以上		
本プログラムの学生に直接に接する頻度	1. 日常的	2. 週に1回程度	3. 月に1~2回程度	4. 年に1回~数回	5. 直接には接しない	
所属（本務）	1. 当該大学院・参画研究科・専攻等（プログラムの経費により雇用されている者を除く）	2. <u>当該大学院他専攻当該大学院・参画研究科・専攻等（プログラムの経費による雇用）</u>	3. <u>当該大学（1、2以外）</u>	4. 他大学	5. 研究機関	6. 民間企業
	7. 政府・自治体	8. 国際機関	9. その他			

↓
具体的に書いてください

問4 このプログラムではどのようなことを担当されていますか(あてはまる項目すべてをクリック)

1	単独で講義を担当
2	単独で演習を担当
3	協同講義、演習への参加
4	個別学生の研究指導
5	学生のメンター
6	留学プログラム

7	学生募集・入学者選抜
8	就職支援
9	プログラムの企画、カリキュラムの作成
10	インターンシップ
<u>11</u>	<u>広報</u>

別に特に担当されていることがあれば、ご記入ください

具体的に書いてください

プログラムの実施状況について感想をうかがいます

問5 このプログラムで、先生は下のような指導を行われていますか。また、行っている場合はそれは有効ですか。(それぞれ該当する回答をクリック)

	行っている			有効か			
	よく行っている	行っている	行っていない	有効	ある程度有効	あまり有効ではない	有効ではない
指導学生以外の学生への指導	1	2	3	1	2	3	4
主専攻以外の分野の学生を対象とした授業等	1	2	3	1	2	3	4
研究室ローテーションの受け入れ ※名称は問わない	1	2	3	1	2	3	4
プロジェクト形式による授業や課題	1	2	3	1	2	3	4
メンター等としての授業外のサポート	1	2	3	1	2	3	4

問6 このプログラムで、下のようなことは実施、あるいは整備されていますか。また1～3を選択した場合、それは有効に機能していますか。(それぞれ該当する回答をクリック)

	整備されているか				有効か			
	十分にされている	ある程度されている	不十分	分からない	有効	ある程度有効	あまり有効ではない	有効ではない
企業、政府機関など学外者からの指導	1	2	3	4	1	2	3	4
産業界、官界、NPO、国際機関など、 教育研究機関以外へのキャリアパス具 体化のための情報提供 例：産学共同研究、産業界等の講師を招 いたセミナー 等	1	2	3	4	1	2	3	4
奨励金等大学からの金銭的支援	1	2	3	4	1	2	3	4
異分野の学生間で切磋琢磨できる環境 例：学生の交流スペース、合同のセミナー等	1	2	3	4	1	2	3	4
外国人、職業人など、通常の大学院では 接触しにくい人との交流の機会	1	2	3	4	1	2	3	4
国内の民間企業又は官庁、国際機関等へ のインターンシップ（1月以上）	1	2	3	4	1	2	3	4

学生はプログラムの意図を良く理解している	1	2	3	4
学生にとって、将来の進路が明確になっている	1	2	3	4
学術研究だけでなく、企業や政府、国際機関などで活躍する人材を作りだす見込みがある	1	2	3	4
このプログラムによって、大学院制度の改善に大きな示唆が得られている	1	2	3	4
このプログラムが補助期間終了後も大学の独自財源により持続的に運営される見通しがある	1	2	3	4
<u>これから進学を考えている学生にこのプログラムを勧めたい</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>4</u>

プログラムの改善のための方策についてうかがいます

問10-1 このプログラムにおいてあなたが担当する指導・支援方法の改善のため、学生等による評価やアンケート(紙面やパソコン上のデータとして記録・保存をしているもの)を行っていますか。下記から一つ選択してください。

1	担当する全ての役割等において実施している
2	担当する一部の役割等において実施している
3	実施していない

【1または2と回答した方のみお答えください】

問10-2 上記評価やアンケートの結果を踏まえ、具体的に改善を図った内容があれば、その内容についてお答えください。

問11 以下の点について、どう考えられていますか。

	<u>非常に そう思う</u>	<u>そう思う</u>	<u>そう 思わない</u>	<u>全くそう 思わない</u>
<u>学生にとって、所属研究室での指導と、このプログラムでの指導が二重負担になっている</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>4</u>
<u>プログラムに参加している学生は所属研究室において専門的な研究を進めて、業績を上げられるか懸念がある</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>4</u>
<u>学生の将来の進路に不安がある</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>4</u>

全般的なご意見をうかがいます

問 ~~4-1-1~~ 2 この質問票で ~~お訪ね~~ ~~お尋ね~~ した点、あるいは、それ以外にも、このプログラムについてお考えがあれば、ご意見を自由にお書きください

調査項目はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。